

スーパーセキュリティ (Ver.26.0.33.136)

- 1 Windowsスタートメニューから [スーパーセキュリティ] をクリックします。
または、タスクトレイのアイコンをクリックして、起動します。

【スタートメニュー】



【タスクトレイ】



- 2 [保護] をクリックします。



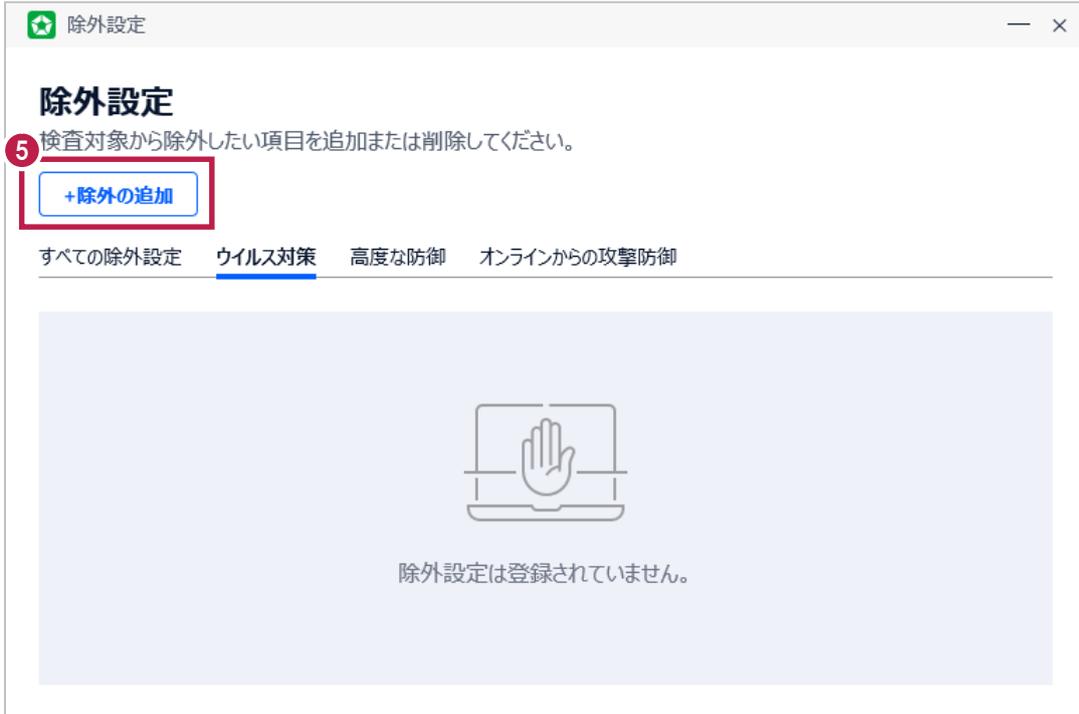
3 [開く] をクリックします。



4 [設定] タブの [除外設定] をクリックします。



- 5 [除外の追加] をクリックします。



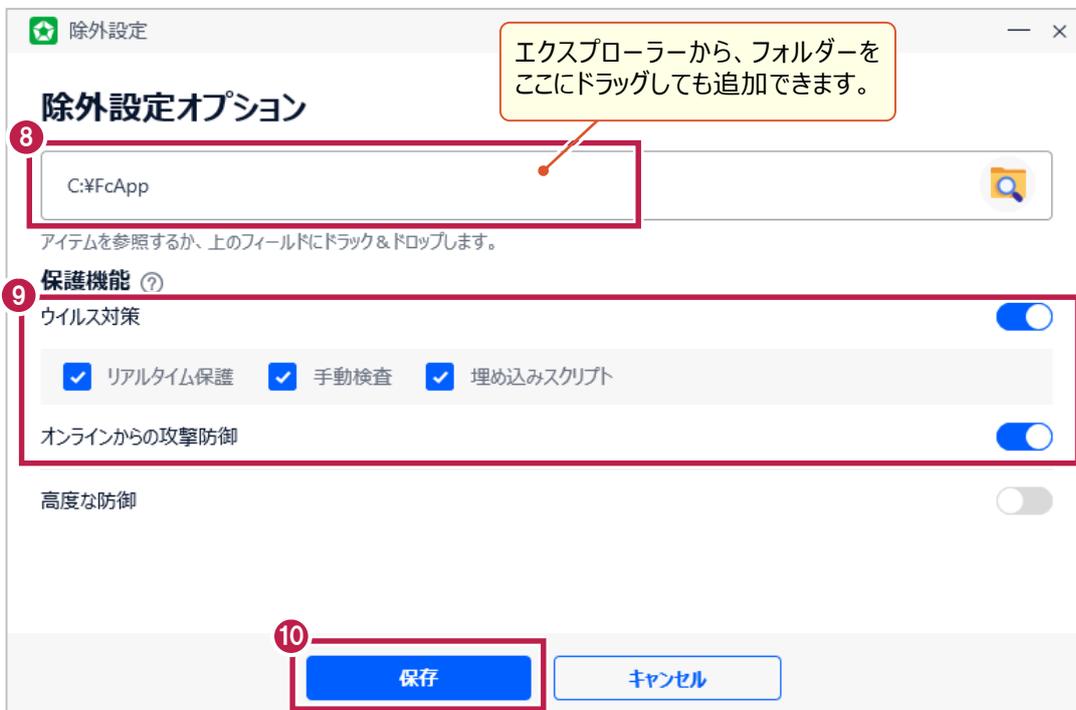
- 6 [参照] アイコンをクリックします。



- 7 ツリーから弊社製品がインストールされているフォルダー（C:¥FCAPP）を指定して、[OK] をクリックします。
（Cは弊社製品のインストールドライブです。お客様の環境に合わせて読み替えてください。）



- 8 ボックスに追加されたことを確認します。
- 9 [ウイルス対策] と [オンラインからの攻撃防御] をONにします。
※ [高度な防御] は、フォルダー指定ではONにできません。
- 10 [保存] をクリックします。



- 11 以下のフォルダーが存在する場合は、同様な手順で、それぞれ例外設定に追加してください。
※存在しない場合は追加不要です。
- 32 ビットOS の場合「C:¥Program Files ¥Common Files¥Fukui Computer Shared」
 - 64 ビットOS の場合「C:¥Program Files (x86)¥Common Files¥Fukui Computer Shared」

スーパーセキュリティの [高度な防御] が有効の場合、弊社アプリケーションが起動できない症状を確認しています。

対象のEXEファイルを、[高度な防御] の除外設定に追加することで回避可能です。

【例：TREND-ONEの場合】

- C:¥FcApp¥TREND-ONE¥Program¥SEE.exe (現場管理)
- C:¥FcApp¥TREND-ONE¥Program¥TREND-ONE.exe (本体)
- C:¥FcApp¥TREND-ONE¥Program¥Conv86¥Win86DB.exe (データベース用)

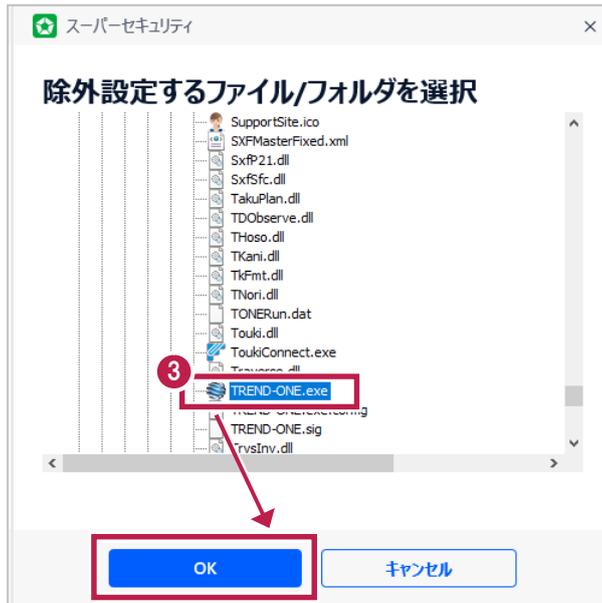
1 [除外の追加] をクリックします。



2 [参照] アイコンをクリックします。



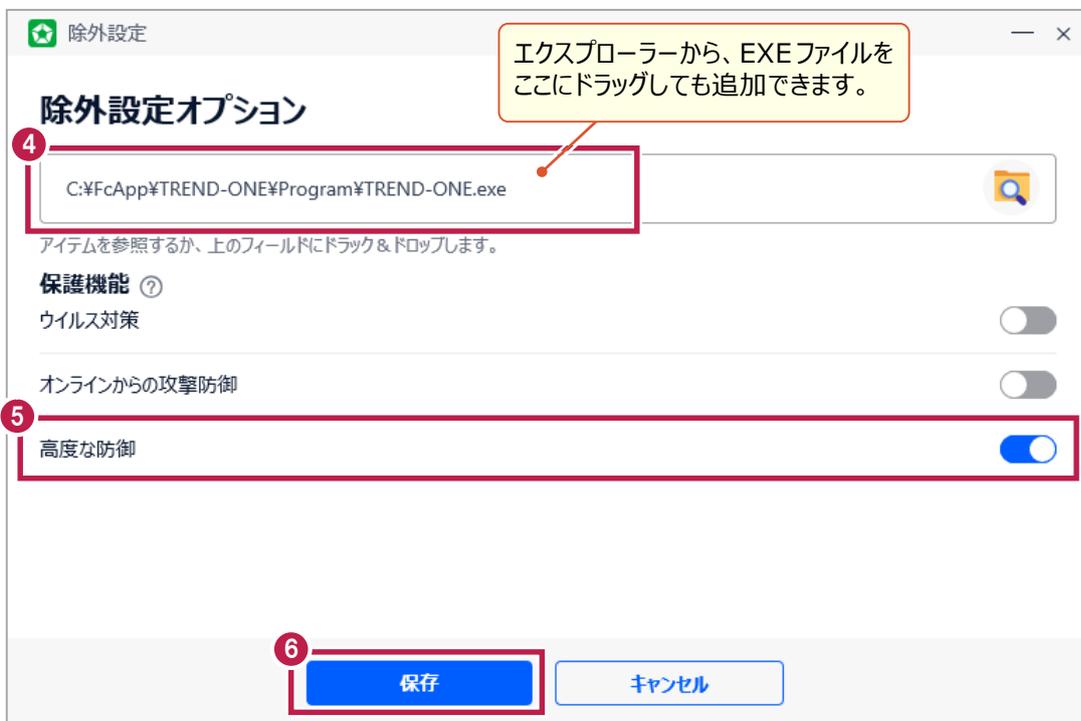
- 3 ツリーから弊社製品のEXEファイルを指定して、[OK] をクリックします。



- 4 ボックスに追加されたことを確認します。

- 5 [高度な防御] をONにします。

- 6 [保存] をクリックします。



以上